

消毒用アルコールがない場合の消毒について

新型コロナウイルス感染症の予防には、石けん等による手洗いが有効です。また、ウイルスが付着したもののからの接触感染と防ぐため、手指が触れることの多いものに対する消毒も重要です。

アルコールによる消毒のほか、入手しにくい場合は塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム（ハイター、ブリーチ等））が有効です。

この消毒方法は、インフルエンザやノロウイルスにも有効です。感染症防止にお役立てください。

手指がよく触れるもの

- ・ドアノブ ・照明等のスイッチ ・テーブル ・椅子 ・電話機 ・水道の蛇口
- ・パソコンのキーボード及びマウス ・コピー機のボタン・便器のフタ、洗水レバー など

塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）消毒液の作り方

- ・一般的に塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）は塩素濃度が約5～6%として販売されています。
- ・製品の記載濃度をもとに用途に応じ、薄めて使用してください。

| 用途 | 濃度 | 希釈方法 |
|-----------------|-------|---|
| 嘔吐物が付着した床等の処理 | 0.1% | 500 mlのペットボトル1本の水に塩素系漂白剤 10 ml（ペットボトルのキャップ2杯）入れる。 |
| ドアノブ、手すり、床などの消毒 | 0.05% | 500 mlのペットボトル1本の水に塩素系漂白剤 5 ml（ペットボトルのキャップ1杯）入れる。 |

・ペットボトルには、誤って飲むことがないように「消毒液」であることをはっきりと表示してください。

消毒の方法

- ・ペーパータオルなどに十分に薬液を含ませて拭いた後、水拭きしてください。

（拭く場所が濡れている場合、水分を拭きとった後に行ってください）

※金属部分に使用する場合は、錆びたり変色することがあるため注意が必要です。

使用後10分程度たったら、水拭きしてください。

※スプレーボトルでの薬液の噴霧は、ウイルス飛散の可能性があるので、好ましくありません。

塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）消毒液を使用する上での注意事項

商品に記載してある使用方法をよく確認し、特に次のことに注意して使用してください。

- ① 皮膚への刺激が強いため、直接触れないよう、必ずビニール等の手袋を使用してください。また、手指消毒には使用しないでください。
- ② 消毒液が皮膚や衣類についた場合は、直ちに水で洗い流してください。
- ③ 使用するときは、換気を十分に行ってください。
- ④ 酸性の強い洗剤と混ぜると有毒ガスが発生しますので注意してください。
- ⑤ 使用後は、必ず水で洗い流すか拭き取ってください。
- ⑥ 塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）は消毒には有効ですが、反面、腐食作用や漂白作用（変色や色落ち）があります。使用後はしっかりと水で洗い流すか水拭きしてください。
- ⑦ 作った消毒液は、時間が経つにつれて効果がなくなりますので、使うときに原液を希釈して必要な量だけ作り、作り置きをしないでください。
- ⑧ 塩素は日光によって分解され殺菌力が低下します。原液は直接日の当たるところや、高温の場所には置かないでください。